

2025 ひよこ通信⑧

2025年10月23日号

みなさまお疲れ様です。

早いもので新人看護師のみなさんが入職してから半年が過ぎました。たくさんの経験をして成長している姿が見え喜んでいきます。

9月の1年目研修は「救急看護」と「KYT」でした。

夜勤研修に入った研修生も複数いて、スタッフの少ない夜間の急変対応に不安があるため、救急看護の研修は満足度も有益度も高いものでした。1回研修を受けたからすぐ動ける、というわけではありませんが、演習を交えた研修だったので、いざという時、思い出して何かしら行動に移せると良いと思います。

「KYT」は危険予知トレーニングで安全を守るために必要な研修です。慣れや思い込みがヒヤリハットに繋がることを演習を通して実感してくれたようです。KYT研修で学んだことをもとに、研修生が注意喚起のポスターを作成しました。病棟に貼り出されていると思いますので、ご確認ください。

10月の研修は「感染対策後期」と「半年総括」でした。

改めてオムツ交換時の手指衛生のタイミングを確認したり、手洗いチェックをして自分の苦手な部分を再確認したり、4月の頃より塗り残しが減ったと喜ぶ声も聞かれました。

半年総括では、民医連の3つの視点について5東の阿部師長から講義を受けました。この半年を振り返り、成長を実感し、後半に向けて自身の課題を明確にしました。お久しぶりのピアサポートで同期同士で話し合い、安心や勇気が持てたようでした。

2カ月分まとめた報告でしたが、新人看護師のみなさんは色々なことを学び、考え、習得しています。これからも温かいご指導とサポートをお願いします。

研修委員会